

◆「幸せの黄色いレシートキャンペーン」って知っていますか？

5～6年前から、イオンのお店では毎月11日に、黄色いレシートキャンペーンを実施しています。イオンのお店で買い物をして、店内の応募箱にレシートを投函すると、その1%が投函された団体に品物で寄贈されます。地域のボランティア団体が何団体もありますので「ビオトープ・イタンキ」の箱に投函してもらえると、1年分集計されて、ビオトープ・イタンキに品物で寄贈されます。ちなみに過去には、2009年￥19,200、2010年￥17,400、2011年￥19,200、2012年￥21,500、そして今年は￥20,400と、それぞれ「プリンター・インク」で寄贈を受けていますよ。私は、買いたい物があつて、急がない物は11日イオンでと決めて出かけるようにしています。少しでも・・・と思って！それぞれの登録団体が「トイレットペーパー」とか「ティッシュペーパー」その他 自分の団体に必用な物を寄贈してもらって喜んでいます。（八島 幸子）

◆ビオトープ・イタンキへのゼフィルス移入

ミズナラやハンノキの樹上でなわばりを張っているミドリシジミなどシジミチョウの仲間をゼフィルスと呼びます。ゼフィルスのオスは非常に美しく、日光を反射して緑色や青色に輝きます。本州では山地へ登らないと見られないゼフィルスですが、北海道では平地でも見られ室蘭では8種類のゼフィルスを見ることができます。

ビオトープ・イタンキに植樹されたカシワやミヤマハンノキも、一部は昆虫に多少食害されても枯れる心配がないほど大きく育ってきました。そこで今年から、ゼフィルスの卵を近隣よりビオトープ・イタンキの木々へと移入してみることにしました。

移入した卵の他にも、ビオトープ・イタンキのミズナラに自然産卵されたオオミドリシジミやハヤシミドリシジミが確認され、5月中旬から孵化が始まりました。皆さんのがこの「ビオトープ・イタンキ通信」を読まれる頃には、ビオトープ・イタンキで美しく輝くゼフィルスの姿が見られることでしょう。（磯田 広史）

オオミドリシジミ♂



◆今年の主な活動予定

7月20日～31日 ホタル観察会（毎日20時から、カエルやドジョウも）

8月18日（日） トンボ観察会・採取会

学校・サークル・子ども会などで観察会を希望される場合には、お気軽にご相談下さい。